

海外応募者対象奨学金

Rotary Yoneyama Scholarship
for Applicants Residing Abroad

ロータリー米山記念奨学会とは



日本全国のロータリークラブ会員の寄付金を財源として勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し奨学金を支給し支援しています。

これまでの支給者数は24,000人を超え、国籍別では133の国と地域となりました。

ロータリーとは Rotary



地域の人々の生活を改善したいという情熱をもって社会に役立つ活動に力を注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワークです。異なる職業の人々が地域でロータリークラブという会合を持ち、職業を通して社会の発展と国際平和に貢献することを目的に活動している団体です。

詳しくはこちらを参照 <https://www.rotary.org/ja/about-rotary>

ロータリー米山記念奨学会の目的

- 留学生が学業で優秀な成果を出す支援をする
- カウンセラーや世話クラブとの交流を通して、ロータリー精神を学び、日本と母国の懸け橋となるなど国際親善に尽くす人材を育てる

奨学生に求められるもの

- ① 学業
- ② 異文化理解
- ③ コミュニケーション能力



海外応募者対象奨学金とは

- 日本への留学を切望し、経済的理由で来日を躊躇している多様な国・地域からの学生の来日を後押しする
- 留学生にとって一番困難が多いとされる来日初年度から支援をする
- 来日と同時に、経済的支援とロータリー会員による心のこもった支援をする



ロータリー米山記念奨学金の特徴

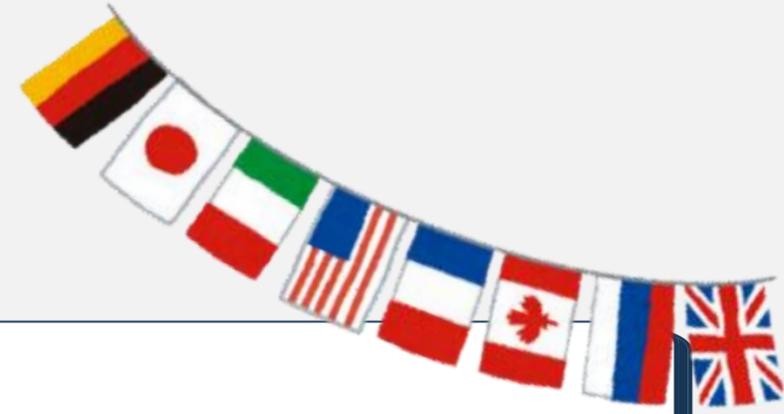


世話クラブとカウンセラー制度

奨学金による支援だけでなく、ロータリークラブによる世話クラブとカウンセラー制度があります。

米山奨学生は、世話クラブの例会（ミーティング）に毎月1回以上出席し、カウンセラーやロータリークラブ会員との国際・文化交流および相互理解を深め、ロータリーの奉仕の心を共に学びます。

奨学期間終了後も続くネットワーク（学友会）



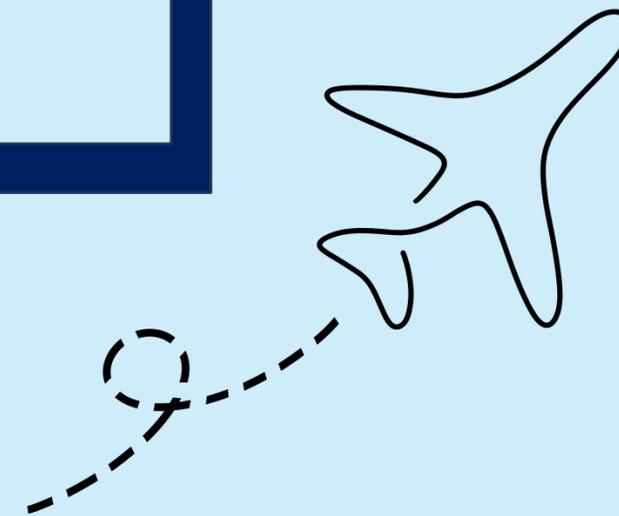
奨学金の期間が終わった後、奨学生は「学友」となります。

国内外には学友会があり、各地でイベントや奉仕活動を行っています。

日本国内に33団体、海外では台湾、韓国、中国、タイ、ネパール、モンゴル、スリランカ、マレーシア、ミャンマー、ベトナムにあります。



募集要項



募集期間

10月 1日 日本時間 午後1時から
10月31日 日本時間 午後1時まで

結果発表

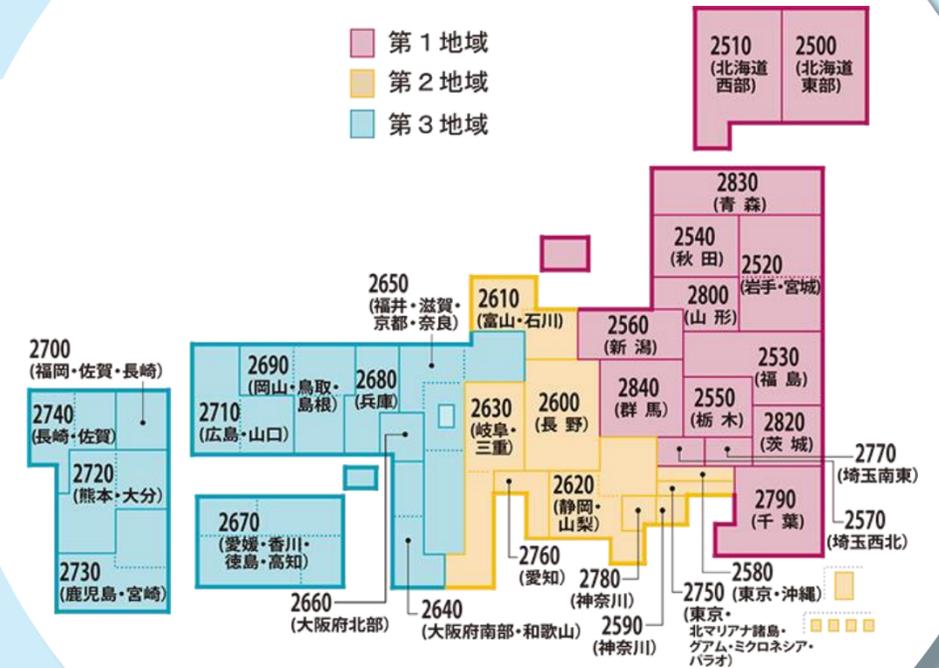
翌年3月中旬

選考方法

日本のロータリーは34地区で組織・構成され、各地区に選考委員会を設けている。

選考委員会が書類審査と必要に応じてWeb面接、応募者や指導教員に電話やメールによる聞き取りを行い選考する。

ロータリー地区マップ



出典：ロータリーの友HP

対象

- 4月、9月または10月に、日本の大学・大学院に入学または編入学予定の外国人留学生であること
- 日本の大学・大学院の学位取得を目的としている者
- 非正規学生は対象外（長期履修学生制度の学生、研修生、研究生、交換留学生など）

募集人数

15人くらい



奨学金

- 学部課程 月額10万円
- 修士課程 月額14万円
- 博士課程 月額14万円

※この奨学金は、給付型奨学金である

奨学期間

2年間

入学時期は
4月もしくは9月／10月とする

補助費

渡航費として上限25万円までの実費を支給する



応募資格

- 日本以外の国籍を持っている者
- 入国時の在留資格は「留学」である者
- 入学予定校への入学まで海外に居住する者
- 日本滞在歴が無い者



例外が
認められる
場合

- 奨学金支給開始月までに、日本滞在歴が通算31日を超えない場合
- 両親の都合で、日本に一時期滞在した場合（日本の義務教育期間まで）
- ローター青少年交換プログラムで日本に滞在した場合

応募資格

- **入学予定校から合格通知書や入学許可書を発行された者**
または、**入学予定校への受験手続を行っている者、もしくは行う予定である者**
- **基本的な日本語を理解することができる者**
奨学生は世話クラブやカウンセラーと日本語で交流することが求められる
(日本語能力検定N4以上保持が望ましい)
- **採用年の4月1日時点で45歳未満の者**
- **他の奨学金との二重受給しない者**
- **過去に米山奨学金を受給していない者**



奨学生としての義務



- 1. 世話クラブの例会に毎月1回以上出席する**
- 2. 年2回、奨学生レポートを日本語で書いて、提出する**
- 3. 例会での卓話（スピーチ）を行い、世話クラブおよびロータリー地区の活動に積極的に参加するなど、ロータリー会員との交流を通して相互理解を深める努力をする**
- 4. その他、奨学生の「確約書」に書いてあることを必ず守る**

申込書



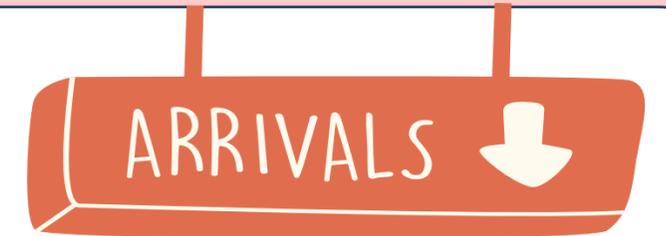
アップロードする書類

1. 申込書
2. 入学願書または受験票コピー
3. 日本の入学予定校の募集要項
4. 研究計画書
5. 小論文
6. 推薦状
7. 合格通知または入学許可書コピー
8. 日本語能力試験 (JLPT)結果のコピー

申込書のダウンロードはこちらのURLをご確認ください。

<https://www.rotary-yoneyama.or.jp/overseas>

来日について



- ✓ 入学校が定める**入学月の前月末日までに来日すること**
(例：4月入学の場合は3月31日までに来日)
- ✓ 奨学金支給開始月までの日本滞在歴は、**通算31日を超えないこと**
- ✓ **地区のオリエンテーションに出席すること**。出席できなければ無資格とする
- ✓ 米山奨学会は、入国に関する手続きをしない

詳しいことは以下のURLをご覧ください！

プログラムについて

日本語 : <https://www.rotary-yoneyama.or.jp/overseas>

英語 : <https://www.rotary-yoneyama.or.jp/english/overseas>

募集要項について

日本語 : https://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/pdf-data/jp_application_guide.pdf

英語 : https://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/pdf-data/en_application_guide2025.pdf

